



## 子ども支援者向け

# 放射線リテラシー研修

子ども向け放射能リテラシーハンドブック  
「みらいへのとびら」を参加者無料配布

放射能の基本的な知識と、自分や子どもたちの健康被害を減らすための対処や防御の方法を学んだ上で、放射能に起因する社会問題について子どもたちの意見を理解し、大人としてのサポート方法を考えていきます。



福島市・郡山市の  
2会場で実施！！

### 福島

日時：2017年2月9日（木） 18:00～20:30

会場：福島市アクティブシニアセンター AOZ（アオウゼ）  
（福島県福島市曾根田町1番18号 MAXふくしま）

### 郡山

日時：2017年2月10日（金） 14:00～16:30

会場：郡山市ミュージカルがくと館  
（福島県郡山市開成1丁目1-1）

各会場  
定員 15名前後  
※事前申込制

### 対象

福島県内外で子ども支援、子育て支援に携わっている方  
（保育士、教職員、児童福祉司、施設職員、子育て支援センター職員等）、一般

### 講師紹介

#### 上田昌文氏

NPO 法人市民科学研究室・代表理事。大学では生物学を専攻。1992年より科学技術関連の社会問題への取り組みを開始。「市民にとってよりよい科学技術とは？」をテーマに、食、医療、住環境、電磁波、放射線などの領域で講座や勉強会を主催し、調査研究・政策提言などを行っている。2005年～2007年に東京大学「科学技術インタープリター養成プログラム」特任教員。著書に『子どもと電磁波』（babycom）『わが子からはじまる原子力と原発さほんのき』（クレヨンハウス）、『エンハンスメント論争—身体・精神の増強と先端科学技術』（社会評論社）など多数。

#### 中谷美南子氏

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、国内事業部プログラムマネージャー。福島県内の子ども向け放射能リテラシー事業を担当。東日本大震災を機にセーブ・ザ・チルドレンに入局。2012年には福島県15カ所において、震災の経験を踏まえた子どもの声を集めた調査を実施し、放射能リテラシー事業を開始するきっかけとなる。

## 子ども支援者向け放射線リテラシー研修

### 参加申込書 (FAX : 024 - 573 - 0151)

締切 2017年2月2日(木)

月 日申込み

希望会場	福島 ・ 郡山 希望会場を○で囲んでください。
団体名	
お名前	
連絡先	〒
電話番号/FAX	/
メールアドレス	@
応募動機	

#### ～お申込み方法～

- ・上記の申し込み用紙にご記入の上、**2月2日(木)**までにFAX(またはメール)でお申込みください。
- ・メールでお申し込みの場合は、添付または上記の内容をメール本文にご記入の上お申込みください。
- ・受講申し込み者の皆さまへは、本講座受講定員を上回った場合、本研修目的(県内で活躍できる親支援の担い手)を踏まえて選考させて頂く場合があります。申込み受付終了(2月2日)以降、開講に関する案内をお送りさせていただきます。

#### ～個人情報の取り扱いについて～

- ・申し込みに際して得た個人情報は個人情報保護法に基づき適切に管理を行い、事業に関する目的以外には使用しません。

- 【主催】
- ・福島県 保健福祉部こども未来局児童家庭課
  - ・ふくしま子ども支援センター(NPO法人ビーンズふくしま)

#### お問い合わせ

福島県福島市太田町 17-8 アーバン横山 1F

ふくしま子ども支援センター(担当:菅野)

TEL : 024 - 573-0150 / FAX : 024 - 573-0151

E-mail : info-ccscd@beans-fukushima.or.jp ※この事業は、福島県の委託を受けて実施しております。